

2013-5



96巻5号 平成25年5月

一般社団法人
電子情報通信学会

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8機械振興会館内
電話 (03) 3433-6691(代) FAX (03) 3433-6659
E-mail: office@ieice.org 振替口座: 00120-0-35300

目次

電子情報通信学会誌

会長	吉田 進
次期会長	井上 友二
副会長	喜連川 優
	間瀬 憲一
	秋葉 重幸
	佐藤 健一
総務理事	西原 明法
	森川 博之
会計理事	小林 岳彦
	守倉 正博
編集理事	齋藤 洋
	山中 直明
企画理事	本島 邦明
	村瀬 淳
調査理事	佐々木 繁
	佐古 和恵
編集長	坂庭 好一
企画室長	村上 篤道
規格調査会委員長	三木 哲也
監事	木戸出 正継
	吉野 秀明
基礎・境界	
ソサイエティ会長	山本 博資
次期ソサイエティ会長	引原 隆士
通信	
ソサイエティ会長	田中 良明
次期ソサイエティ会長	笹瀬 巖
エレクトロニクス	
ソサイエティ会長	荒木 純道
次期ソサイエティ会長	榎木 孝知
情報・システム	
ソサイエティ会長	萩田 紀博
次期ソサイエティ会長	村瀬 洋
北海道支部長	小川 恭孝
東北支部長	亀山 充隆
東京支部長	鈴木 博
信越支部長	杉村 立夫
東海支部長	片山 正昭
北陸支部長	金子 峰雄
関西支部長	高橋 明
中国支部長	古津 年章
四国支部長	岡本 好弘
九州支部長	長谷川 隆三

巻頭言

目次前

また、〇〇したくなるような専門家集団の魅力向上と情報発信力の強化

監事 木戸出正継

特集 M2M サービスを支える情報通信技術

291

特集編集にあたって

編集チームリーダー 源田浩一

292

1. M2M が未来を創る

森川博之 鈴木 誠

日本が M2M 技術で世界をリードする

299

2. M2M の国際標準化活動と我が国の取組み

布施田英生

コミュニケーションの新たな形態が普及段階に

305

3. M2M アーキテクチャと技術課題

藤田隆史 後藤良則 小池 新

M2M を実現する技術要素と標準化動向を俯瞰

4. 垂直統合型 M2M

313

4-1 M2M 時代の医療・健康 ICT

石樽康雄

ネットワークが提供する新しい医療の姿

318

4-2 ECHONET Lite 規格とサービス事例の紹介

村上隆史

地球にも人にも優しい居住空間を目指して

5. 水平統合型 M2M

324

5-1 M2M エリアネットワーク

仕組みと関連する技術／標準化の動向

堀 賢治 服部雅晴 吉原貴仁 井戸上 彰 山崎徳和

330

5-2 数万端末競合環境を実現する M2M 無線アクセスネットワーク

膨大な数の端末を収容する無線ネットワークに対する要求条件と実現手段

山本高至 守倉正博

336

5-3 M2M の番号動向

尾岸久隆 一色耕治

「もの」通信時代の番号枯渇に対応する

その他

平成 25 年 6 月号小特集予定目次 323 図書紹介 373 本会だより 374

編集室 378 複写される方へ 会告参照 IEICE Global Plaza 会告前

会告 後付 論文誌目次 会告後 広告目次 巻頭言前

341

5-4 M2M 通信におけるデバイス管理

小林 中 内田訓雄

数十億のデバイスを操るプロトコルとは？

347

5-5 M2M データの活用法と処理基盤

桑田修平 海老沢和則 中川慶一郎

事例から学ぶ、分かりやすい M2M データ活用法

354

5-6 M2M を基盤としたコンテクストアウェアネスシステム

マシンがあなたに「気付き」を与える仕組み

保田浩之 福永 茂 松平正樹

6. M2M サービスの成長に向けて

360

6-1 M2M 市場の動向、ビジネスモデルと研究開発

桑津浩太郎

M2M 時代に求められる研究課題とは？

365

6-2 M2M のグローバル展開と課題

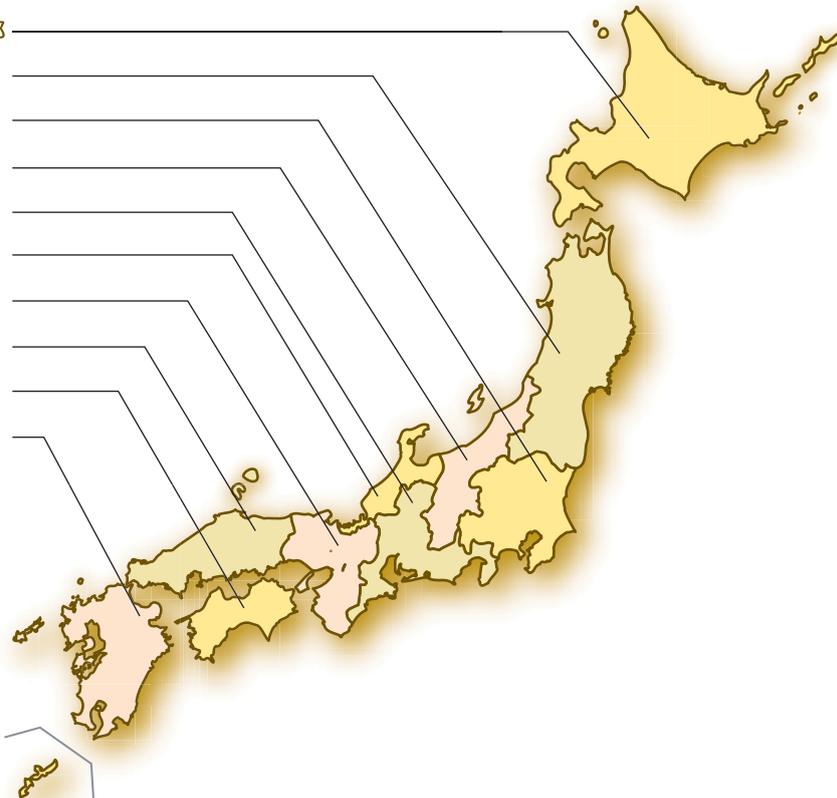
藤岡雅宣

本当にグローバル化は必要なのかを考えるために

ニュース解説

371 SiC MOSFET 向け AION 高誘電率ゲート絶縁膜技術を開発——信頼性の課題を克服——

北海道支部
 東北支部
 東京支部
 信越支部
 東海支部
 北陸支部
 関西支部
 中国支部
 四国支部
 九州支部



会誌編集委員会

編集長 坂庭好一
 編集理事 斎藤 洋・山中直明
 編集特別幹事 石井孝明・源田浩一
 廣瀬 明・麻生英樹

WG・A

主 査 石井孝明
 副 主 査 一色 剛・高島康裕
 委 員 小室信喜・高橋篤司
 田中雄一・外川太郎
 中口俊哉・比留間伸行
 藤田邦彦・前田義信
 美谷周二郎・森田純哉
 山中克久

WG・B

主 査 源田浩一
 副 主 査 小黒啓一・山岡克式
 委 員 石塚美加・大坐島 智
 大堂雅之・翁長 久
 正村雄介・白倉政志
 蘇 洲・高橋国康
 玉井秀明・西岡泰弘
 橋本明記・東野武史
 福元徳広・藤崎清孝
 不破 泰・三浦俊二

WG・C

主 査 廣瀬 明
 副 主 査 佐久間 健・前澤正明
 委 員 大寺康夫・大矢剛嗣
 小野和雄・黒崎武志
 塩島謙次・菅原 聡
 関根優年・鳥山和重
 春本道子・堀口健一
 丸橋建一・丸山道隆
 水野幸民・渡邊 実

WG・D

主 査 麻生英樹
 副 主 査 今井 篤・河本 満
 委 員 荒木健治・伊藤靖朗
 植松美幸・勝山 裕
 釜井孝浩・川村春美
 城戸英彰・蔵田武志
 佐藤一誠・柴田智行
 菅沼優子・蝶野慶一
 成田雅彦・服部 元
 牟田英正・吉川大弘

ニュース委員会

委員長 坂庭好一
 幹 事 員 源田浩一・廣瀬 明
 委 員 員 石丸勝洋・井出 聡
 岩城正和・加藤明人
 河島 整・川村卓也
 笹岡英資・高林幹夫
 西海聡子・長谷川英明
 早川 純・藤田 卓
 山本邦彦・吉川隆士
 藤野貴之

会誌に対する御意見をお寄せ下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/books/kaishiiken.html>